

# “こんなまちだったらいいな” 石和町

## つなげよう、つたえていこう、温かい心 いさわ

かけはし  
H29夏号の  
第3次地域  
福祉活動  
計画概要版と  
合わせてご覧ください



### 《経過》

石和町は市内最大の人口を抱え、多様な背景を持つ人々が住み、地区の環境も様々です。

このため、地域福祉推進委員会では、地域の住民によるさまざまな活動の情報共有を行なってきました。子どもの登下校の見守りや居場所づくり、自主防災活動、ラジオ体操仲間の輪、施設入所者が交流できる地域サロン活動等、たくさんの活動が行なわれていることがわかってきました。そこで、わが町全体として、これからの地域福祉活動をどうやっていくのが良いのかを一緒に考えようと、関係者・住民による座談会を開催しました。

座談会では、「高齢者の方がいきいきと活躍している」、「子どもたちが元気にあいさつをする」「ボランティアの輪が広がってきている」などの良いところの意見が聞かれ、一方で「近所とのつながりが薄い」「地域行事に参加する人が減ってきた」「いろいろな役員の担い手がない」といった心配ごとも聞かれました。

これらの意見をもとに、石和町の今ある活動をさらに発展させ、次世代につなげていくために次の4つの活動目標を定めました。また、サブテーマは、温泉のある町で、「温かい心」を沸かせていこうという思いから“つなげよう、つたえていこう、温かい心 いさわ”に決めて、わが町づくりに住民みんなで一緒に取り組むこととなりました。

### 《実践すること》



#### あいさつ・声掛けをして「会話ができる」関係づくりをすすめよう

地域の中で日ごろから顔を合わせたときに積極的にあいさつをしましょう。最初は返事が返ってなくても、継続することで、少しずつお互いを知り合えます。



#### 世代を超え、子どもから高齢者まで交流しよう

様々な団体と協力して交流の場をつくりませんか。そして、老若男女かわからず、声を掛け合い、積極的に参加しましょう。例えば、伝統文化や昔の遊びを伝えることで、学校の学び以外にも教え、教えられます。



#### 環境美化活動を通してボランティア精神を育てよう

子どもから大人までゴミ拾いなど、地域の中で一緒にできることを見つけましょう。自分たちができるちょっとした活動を通してボランティアの意識を持っていきましょう。



#### 防災意識を高め、安心・安全な地域を創っていきましょう

防災に関するイベントや学習会に積極的に参加しましょう。自分自身、仲間と一緒に参加することが、災害にも強い地域づくりにつながっていきます。



### 〈お問い合わせ〉

笛吹市社会福祉協議会  
石和地域事務所

〒406-0031 笛吹市石和町市部 448 (笛吹市ふれあいの家内)  
TEL.055-262-1267 FAX.055-262-1207